

# かわねほんちょう

第46号  
2019.12.26 発行

# 社協だより

地域の魅力発見！  
みんなで支え合う集いの場

「地名カフェ  
ふあみりい」  
始まりました！



川根本町社会福祉協議会では、地域でのサロン活動、居場所づくりを推進しています。サロン活動や居場所づくりは、顔なじみの輪を広げ、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。

現在、町内には、地区サロンが32か所、居場所が4か所あり、おしゃべりを楽しんだり、レクリエーションを行ったりしています。

まだ参加したことがない方、興味のある方、ぜひ一度、顔を出してみませんか？



川根本町社協

検索

## 【目次】

- ◆赤い羽根共同募金助成事業(福祉講座).....①
- ◇災害ボランティア活動.....②

## 社会福祉法人川根本町社会福祉協議会

「社協」とは、社会福祉協議会の略称です。

〒428-0415 川根本町上岸90番地  
電話 59-2315 / FAX 59-4139  
ホームページ URL <http://kh-syakyo.com/>  
メールアドレス(代表) [kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp](mailto:kawahon-shakyo1@kh-syakyo.jp)



この社協だよりの作成には、皆さまからお寄せいただきました社協会費が使われています。

## おのれしょこうぞ 「己書輝座」開催しました！

子育て中のママさんたちの心身のリフレッシュと、参加いただいたママさん同士の仲間づくりの促進を目的に、「己書輝座」を開催しました。

講師に、一般社団法人 日本己書道場公認師範 大上恵子氏をお招きし、筆ペンを使った己書輝座を開催しました。参加された方からは、「書くほどに心がリフレッシュできて、あっという間の時間でした。」といった感想が聞かれました。



講師の大上恵子氏(右上)と参加されたみなさん



会場内での託児ボランティア  
活動の様子



この講座は、赤い羽根共同募金の助成を受けて開催しました。



## 「アロマでハンドマッサージ体験講座」 開催しました！

リラックス効果の高いハンドマッサージを体験し、セルフケアやご家族などへのマッサージに活かすことを目的に、「アロマでハンドマッサージ体験講座」を開催しました。

講師に、アロマサロン&スクールALC（アルク）の八木孝通氏をお招きしました。

参加された方からは、「香りで心がいやされると幸せ。」「家族やサロンでもやってみたい。」といった感想をいただきました。

次年度も、開催予定ですので、ぜひご参加ください！



講師の八木孝通氏



参加者同士によるハンドマッサージの様子



この講座は、赤い羽根共同募金の助成を受けて開催しました。



# ボランティアの輪



## 災害ボランティア

### 小山町にて災害支援活動を行いました！

台風19号により、崩土や浸水等の被害を受けた小山町に対し、本会の呼びかけに賛同いただいたボランティア団体の会員さんや民生委員さんら7名とともに、災害ボランティアとして現地にて支援活動を行いました。

当日は、雨の中での作業となりましたが、被災地の様子を目の当たりにし、被災されたみなさんの苦労や災害の悲惨さを知ること、被災されたみなさんの気持ちに寄り添い、懸命に支援活動に取り組まれている様子がうかがえました。

参加されたみなさんからは、“今後も何かあれば、自分たちができることは協力したい”との感想も聞かれ、災害に備えた“共助”に対する意識の広がりを感じました。



活動の様子



参加されたみなさん

## 「災害ボランティアコーディネーター養成講座」

### 開催しました！

大規模災害等が発生した際に開設される災害ボランティア本部（センター）において、ボランティアに来て欲しい人と、ボランティア活動をしたい人の思いをつなげる役割をする災害ボランティアコーディネーターの養成講座を2日間の日程で開催しました。講師に、特定非営利法人コラボりん湖西 神谷尚世氏、静岡県中部危機管理局 高藤夕夏氏、川根本町災害ボランティアコーディネーターの会の方々をお招きし、「災害における活動事例」の講話や「災害時の炊き出しについて」の実践、「川根本町における災害ボランティアの取組み」の紹介を行いました。また、一般社団法人島田青年会議所の方々の参加協力により、「避難所運営ゲーム（HUG）」の演習を行い、近隣地域との連携を図るきっかけづくりにもなりました。

今回の講座には、総勢34名のご参加をいただき、その内、2日間全てのプログラムを受講された4名の方には、静岡県知事より、ふじのくに災害ボランティアコーディネーター認定証が交付されました。



災害時の炊き出し実践



避難所運営ゲーム（HUG）



クロスロード発表



参加されたみなさん



#### Q 災害ボランティアセンターってなに？

A 災害時において、ボランティアさんによる支援の力を有効に活かすためには、駆け付けた多くのボランティアさんを調整して効率的に被災地域へ派遣し、ボランティア活動を円滑に進めるための拠点となる場所が必要となります。その場所が、被災地に臨時に設置される災害ボランティアセンター（災害ボランティア本部）になります。

#### Q 災害ボランティアコーディネーターってなに？

A 災害ボランティアセンターにおいて、社協職員とともに、その運営スタッフとして被災者とボランティア活動希望者の、双方のニーズを結びつける人または機能を、災害ボランティアコーディネーターといいます。



# 各相談所開設のお知らせ(2020年1月~2月)

日程	相談名	時間	会場
1月8日(水)	よろず相談	9:00~11:30	文化会館(小長井)
1月15日(水)	よろず行政相談	9:00~11:30	中川根デイサービスセンター(高郷)
2月5日(水)	よろず行政相談	9:00~11:30	文化会館(小長井)
2月12日(水)	よろず相談	9:00~11:30	中川根デイサービスセンター(高郷)
2月19日(水)	弁護士による 法律相談	10:00~15:00	福祉センター(上岸)

※担当相談員がみなさんの相談に応じ、秘密厳守のもと問題解決に努めます。

※いずれの相談も**無料**です。ただし、**法律相談のみ予約が必要です。**



## 川根本町社会福祉協議会会費 ご協力ありがとうございました。

令和元年度における川根本町社会福祉協議会会費へのご協力をお願いしたところ、多くの方のご賛同と、そのご協力をいただきました。

ご協力いただきましたみなさんに心からお礼を申し上げますとともに、ご協力にあたり、ご尽力いただきました区長の方、関係役員の方々に深く感謝申し上げます。

みなさんから寄せいただきました会費は、本会の貴重な財源として、川根本町の地域福祉の推進のために活用させていただきます。

今後とも変わらぬご理解と、温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。

なお、ご協力いただいたみなさんのお名前を、本会ホームページに掲載させていただきます。

### ◆令和元年度納入実績◆

**総額 1,623,500 円**

会費種別	件数	金額
普通会費	34 地区	1,267,500 円
賛助会費	49 名	91,000 円
特別会費	83 先	265,000 円

※12月1日現在

## 川根本町産業文化祭に参加しました

おじさんキッチンとサロンの仲間たちのみなさん、いきいきクラブ連合会女性部のみなさん、みどりの丘・みどりの丘えまつ通所者のみなさん等が、今年もステージを盛り上げてくれました。

また、社協ブースにも多くの方にお立ち寄りいただきました。アンケートへのご協力など、ありがとうございました。



## 善意銀行事業

♪心あたたまる善意をありがとうございます♪

報告期間 2019年7月30日~2019年12月3日

【寄付金の部】※順不同

・おじさんキッチン 様 ・匿名 2名様(青部区、田代区)

【寄付物品の部】※順不同

・(株)小池工務店 様 ・渡辺妙子 様 ・NPO 法人かわほん元気村 様

